

「SAGAものスゴフェスタ 11」快適性向上業務委託仕様書

1 委託事業名

「SAGAものスゴフェスタ 11」快適性向上業務

2 事業背景

ものスゴフェスタ実行委員会(以下「同委員会」という。)では、小学生をメインターゲットに“佐賀のものづくり”の魅力や醍醐味を発信し、「佐賀のものづくりって、すごい！」という気付きを与えるための集合型イベントとして、「SAGA ものスゴフェスタ11」(以下「フェスタ」という。概要は別添1のとおり)を令和7年8月23～24日に開催予定である。

「SAGA ものスゴフェスタ」は、令和5年度から会場を SAGA アリーナ(佐賀市日の出2-1-10)へ移転し、来場者・出展者が急増したことで、以下の課題が発生している。

- ・開幕直後に来場者が集中し、安全管理やスムーズな入場の確保が困難な状況が発生している。
- ・フリー受付ワークショップの待機管理が不十分で、整理券発行やリアルタイム情報提供の仕組みが不足している。
- ・午後から来場した場合、すでに多くのワークショップが満員となっており、参加が困難な状況が発生している。
- ・当日のフリー受付ワークショップ参加枠の適正配分や予約者限定ワークショップのキャンセル待ち対応の強化が求められている。

3 事業目的

本業務の目的は、来場者(特に、小学生とその保護者)がより快適かつ効率的にフェスタを回遊し、ものづくりの魅力を最大限に体験できるように、運営環境の改善を図ることにある。具体的には、以下の改善を目指す。

- ・入場の事前登録システムを活用し、入場者の分散を促すことで混雑を緩和し、安全な入場管理を実施する。
 - ・事前予約制をワークショップに導入し、来場者の公平な体験を提供する。
 - ・フリー受付ワークショップの待機状況を可視化し、利便性を向上させる。
- これらの施策を実施するため、スマートフォンアプリの導入を含めたシステムを整備し、フェスタ企画・運営業務委託事業者と連携した円滑なイベント管理運営を実施する。

4 委託業務の内容

(1)アプリ開発・運用

フェスタ専用の iPhone/Android 対応アプリを開発・運用する。

優先的に実現したい機能は以下のとおり。

- ・入場登録システム:二次元バーコード等を活用した入退場管理(1日1万人規模対応)
- ・事前予約制ワークショップの申込・抽選機能(抽選作業は受託者が行う)
※前回(フェスタ 10)の事前予約制ワークショップ一覧は別添2のとおり。
- ・フリー受付ワークショップの整理券発行:オンライン整理券発行&通知機能
- ・体験料の事前決済機能(クレジット・二次元バーコード)
- ・企画・運営業務委託事業者が制作するフェスタ専用 HP との連携:情報の一元管理
※前回(フェスタ 10)のフェスタ専用 HP は以下 URL のとおり。

<https://sagamonosugofesta.info/>

- ・来場者アンケート機能:満足度調査の実施

なお、以下の点については必ず対応すること。

- ・制作したアプリは App Store(iOS)、Google play(Android)にリリースし、誰もが無料でダウンロード及び利用できるものとする。また、iOS 及び Android の各端末のアップデートに対応し、必要な措置を講ずること。
- ・別添3及び別添4の内容に基づき、個人情報の取扱い及び情報セキュリティ対策を徹底すること。

(2) 運営支援とシステム連携の強化

① 事務局機能の設置

アプリの管理運営に関する事務局を設置し、アプリの不具合への対応や、企画内容についての説明及び問い合わせに対する迅速な対応を行うこと。

② 運営マニュアルの作成・事前研修の実施

受託者は、運営スタッフ向けに操作マニュアルを作成し、フェスタ前日までに研修を実施すること。特に、ワークショップ予約・整理券発行・当日の入場管理・トラブル対応については、詳細な運用フローを策定し、当日は会場で監督を行うスタッフを設置すること。

③ システムトラブル対応の責任範囲の明確化

システム不具合発生時は、基本的に受託者が現地にて、来場者からの問い合わせに対応し、運営側のスタッフが直接システムトラブル対応を行うことが無いよう、明確な連携体制を整備すること。

(3) データ分析

アプリ利用状況、ワークショップ参加者の傾向、アンケート結果を集計し、報告書としてまとめ、令和7年9月5日(金)までに発注者に提出すること。

(4) その他自由提案(任意)

アプリ開発・運用において、特に以下の機能については、予算上限額の範囲内で実現できる場合は加点する。

- ・当日キャンセル発生時のリアルタイム枠再配分機能の導入
- ・フェスタ当日の体験料決済機能(クレジット・二次元バーコード)

また、目的追求にあたり、上記仕様に過不足または追加提案がある場合は、予算上限額の範囲内で自由提案して構わない。

5 提案事項

- (1) 開発するアプリの機能
- (2) 事務局運営
- (3) その他提案
- (4) 実施体制
- (5) スケジュール

6 契約期間

契約締結の日から令和7年9月30日(火)まで

7 委託料の支払い

前金払・完了払

8 業務終了後の提出書類等

- (1) 委託業務の実施結果を記載した「業務完了報告書」 1部
- (2) アプリ(App Store(iOS)、Google play(Android)登録済み) 1式
- (3) システム仕様書・運用操作マニュアル等 1式
- (4) 来場者アンケート結果 ※上記4(3)の報告書を以て提出されたことを認める場合がある。
- (5) その他、業務完了報告時に同委員会が求めるもの

9 その他の留意事項

- (1) 受託者が制作した成果品の所有権は、受託者と協議の上決定するものとする。
- (2) 制作した画像等コンテンツは、フェスタ HP などに掲載ができるよう、関係の著作権処理等を遺漏なく行うこと。
- (3) 提案された企画・内容等については、契約締結後に受託者と協議の上、変更を加えることがある。
- (4) 使用するクラウドやサーバーは受託者で準備し、その今年度分の費用は見積りに含むものとし、そのほか発生する維持費用等については、本年度分は見積りの中に含めること。また、次年度以降開催する「ものスゴフェスタ」においても必要なバージョンアップを行い継続して活用できるよう、次年度以降のクラウドやサーバー維持費用を含めた、必要となる管理運営費についても明記すること。
- (5) 正式公表前にアプリの試用期間を設け、その間に必要な修正等が行えるようにすること。
- (6) 本仕様書に定めのないものについては、発注者と協議を行い、その決定に従うものとする。